９期　　知らなかった あんな話　こんな話　科

♪　生きがい再発見　♪

✧　日時　　2021 年１０月７日
✧　場所　　豊中市地域共生センター
✧　学習テーマ　近代史：日本最初の市民大学「懐徳堂記念会」誕生秘話
✧　講師　　飯塚一幸氏（大阪大学大学院文学研究科教授）
　　☆彡　　☆☆　　☆彡
✧　内容　　懐徳堂とは：享保９年(1724 年)中村良斎ら「五同志」と呼ばれる
５人の商人が私財を投じて設立した大阪商人の学校。江戸時代後半
約 140 年にわたり大坂学術の発展と商道徳の育成に貢献した。
中井竹山はじめ山片蟠桃等すぐれた学者を輩出した。
明治２年閉校（1869 年）。

●㈶懐徳堂記念会

その後、1913 年 ㈶懐徳堂記念会が発足、財界から広く寄付金を
集め、1916 年「重建懐徳堂」が再建される。
その背景には、紡績業や機械工業等の発展による大阪の経済発展があり
多額の富を蓄えた企業、財界人による莫大な社会貢献としての寄付
（府立図書館、大阪外大等）が寄与することが大きい。
つまり財界人の富と見識が大阪の教育、文化、医療を支えていた。

●重建懐徳堂

市民大学「重建懐徳堂」の事業の柱は「講義」と「講演」であり、
国民道徳の養成、哲学、文学の古典等多岐にわたっており、今日の
市民大学の草分けと位置付けられている。
1945 年大阪大空襲で焼失。大阪大学内に復元模型あり。（下図左）

☆本日は午前中の講座のみで、午後の部はお休みでした。☆

重建懐徳堂復元模型

講義風景